

ご参考

阪急阪神ホテルズが取り組む SDGs について

(詳細はこちら <https://www.hankyu-hotel.com/sustainability>)

阪急阪神ホテルズでは、「安全・安心の追求」「豊かなまちづくり」「未来へつなげる暮らしの提案」「一人ひとりの活躍」「環境保全の推進」「ガバナンスの充実」を6つの重要なテーマとして掲げ、さまざまな活動を通して課題解決に取り組んでいます。

“豊かなまちづくり” その他の取り組み

➤ 寄付つき宿泊プラン販売

お客様のご宿泊代の一部(500円/1人)に阪急阪神ホールディングスグループで推進する社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」から同額となる1人あたり500円を上乗せし、合計1,000円/1人を寄付しています。

・「チャイルド・ケモ・ハウス応援プラン」

京都新阪急ホテル、ホテル阪急インターナショナル、ホテル阪急グランレスパイア大阪、ホテル阪急レスパイア大阪、新阪急ホテルアネックス、ホテル阪神大阪、ホテル阪神アネックス大阪、千里阪急ホテル、宝塚ホテル

・「日本クリニクラウン協会応援プラン」

第一ホテル東京、レムプラス銀座、レム東京京橋、レム日比谷、レム秋葉原、レム六本木、レム新大阪、レムプラス神戸三宮



フロントにも募金箱を設置

➤ チャイルド・ケモ・ハウスへの食事支援

宝塚ホテルでは、2022年より「チャイルド・ケモ・ハウス」へのサポートとして、ホテルの料理を施設で楽しんでもらうよう年3回お弁当を提供しています。



➤ 寄付つき自動販売機の導入

当社の従業員の休憩スペース等に設置した自動販売機の商品のうち、特定の商品を購入することで、誰でも簡単に寄付することができる環境を整えました。集められた寄付金は、子どもたちのために活動をされている団体に役立てられています。

➤ ペットボトルキャップ回収運動で子どもたちにワクチンを寄贈

2020年より全従業員が身近に参加できるペットボトルキャップの回収運動を実施。リサイクル業者を通じて、定期的に回収されたキャップの代金をNPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)へ寄付しています。



※画像は全てイメージです。

以上